

令和元年度

「県立歴史館の信州学講座」下半期

「信州学」を共通テーマに長野県の身近な歴史・文化を掘り下げます。
新鮮な話を聞くいい機会となりますので、ぜひお出かけください。

■後期5回のご案内

《会場》 長野県立歴史館 講堂

《時間》 13時30分～15時10分（受付は12時30分から）


《費用》 聴講には講座料（常設展示券、300円）が必要。（高校生以下は無料）
※年間パスポート会員、ボランティア会員、古文書愛好会の方は、その会員証の提示で聴講できます。

《その他》 事前申込みの必要はありません（先着220名）

期 日	テーマ	講 師 *印は外部講師
第3回 10月19日(土)	博物館で考える信州の温泉	千賀 康孝 氏* (松本市立博物館)
第4回 12月7日(土)	土偶と土器胎土	専門主事兼学芸員 水沢 教子
第5回 2月8日(土)	受け継いでゆく長野五輪の遺産	専門主事 畔上 不二男
第6回 2月22日(土)	ヨーロッパを目指した若き才能 荻原守衛・丸山晚霞・中村不折	専門幹学芸員 林 誠
第7回 3月7日(土)	地域の縄文文化遺産を活かす	総合情報課長 寺内 隆夫

※講座を含むイベント情報は
ホームページでもご紹介しています。

<https://www.npmh.net/>

長野県立歴史館 

※なお、本講座は12月～3月の冬期間も開催の予定です。

お問い合わせ 長野県立歴史館・総合情報課 電話 026-274-3991

長野県立歴史館